

報 道 発 表 資 料
平成 21 年 5 月 25 日 18 時 00 分
気 象 庁

平成 21 年 5 月 25 日 09 時 55 分頃の震動波形について（第 2 報）

平成 21 年 5 月 25 日 09 時 55 分頃に発生した北朝鮮付近を震源とする地震（マグニチュード 5.3）について、気象庁において今回観測された震動波形と、平成 18 年 10 月 9 日 10 時 35 分頃に観測された震動波形、及び北朝鮮北部で発生した自然地震（平成 14 年 4 月 17 日 M4.6）の波形の比較を行いました。

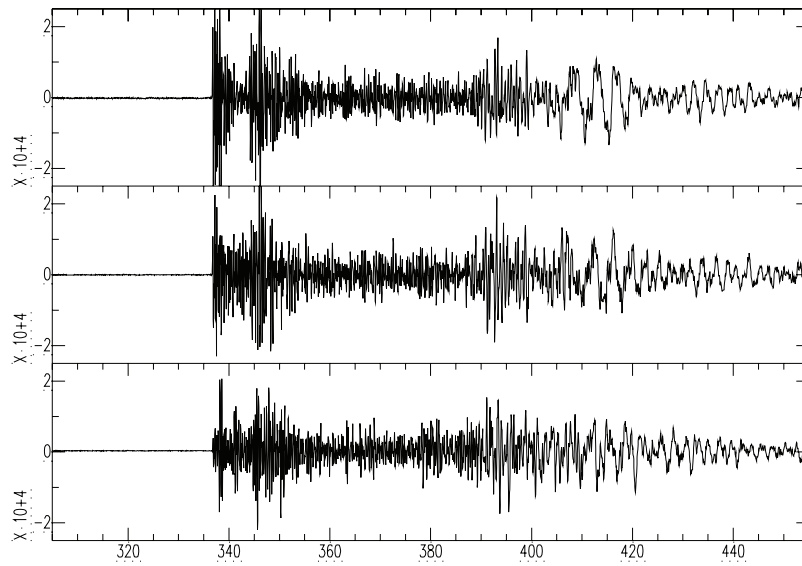
今回の震動波形は S 波が不明瞭であるなど、平成 18 年の震動波形と類似した特徴があり、これらの波形の比較で見れば、今回の震動が自然地震ではない可能性があると考えられます。

問い合わせ先：気象庁地震火山部管理課

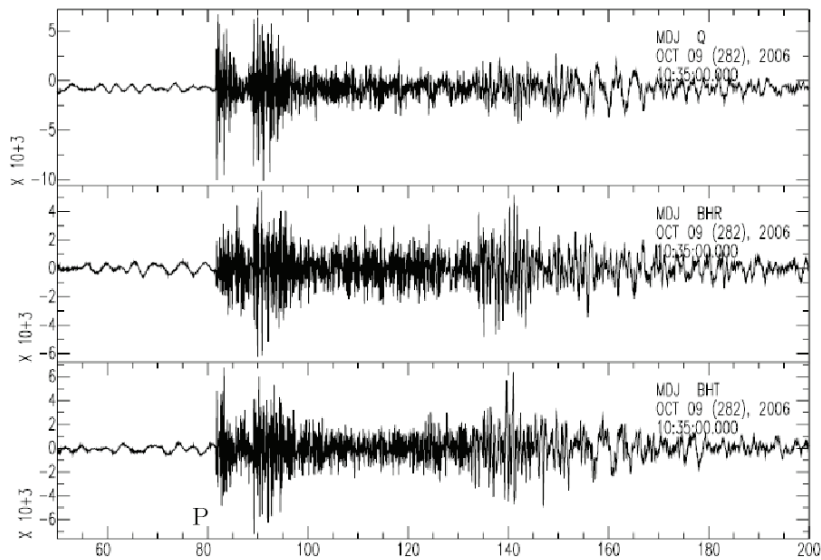
03 - 3211 - 8684

牡丹江観測点の波形
上から上下成分、水平動1、水平動2

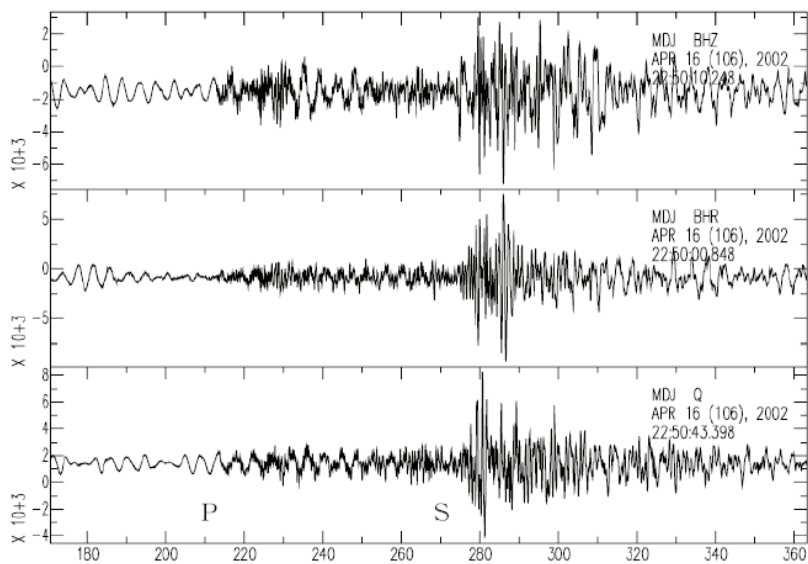
○今回の震動波形



○平成18年10月9日の震動波形

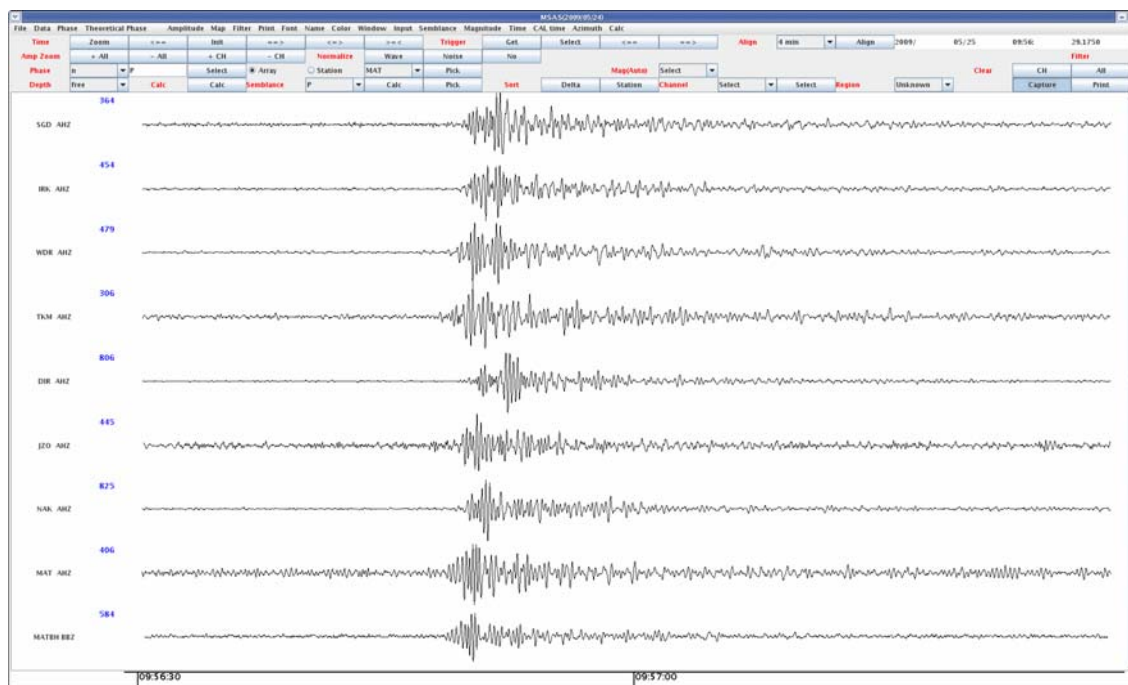


○平成14年の地震の波形

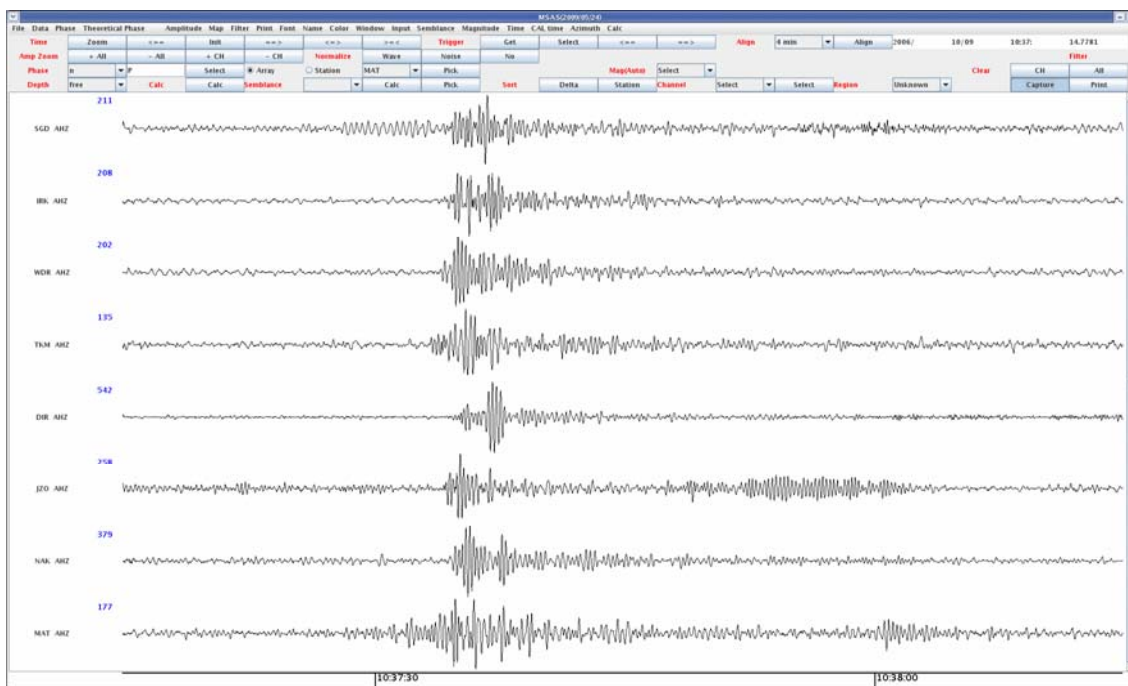


気象庁精密地震観測室（長野県長野市松代町）の群列地震観測システムで観測された波形

○ 今回（平成 21 年 5 月 25 日）の震動波形



○ 前回（平成 18 年 10 月 9 日）の震動波形



波形比較に利用した観測点の位置と震央

× { 今回（平成21年5月25日）（北緯 41.2度、東経 129.2度）
前回（平成18年10月9日）（北緯 41.2度、東経 129.2度）

+ 平成14年4月17日の地震（北緯 40.7度、東経 128.7度）

